



TOPIX!

宮古病院 認定看護師のご案内

認定看護師とは??

認定看護師は、高度化し専門分化が進む医療の現場において、水準の高い看護を実践できると認められた看護師です。「認定看護分野」ごとに日本看護協会が認定しています。

私たち宮古病院には6分野10人の認定看護師が働いています。患者・家族へより良い看護を提供できるように認定看護分野ごとの専門性を発揮しながら、看護の質の向上に努めています。

病院の中だけでなく、地域のイベントや講座、学校、介護施設などでも、健康づくりや安心のために活動していきます。ケアに関するご相談、勉強会のご依頼など宮古病院「地域連携室」までご連絡ください。

当院の認定看護師

- 感染管理認定看護師4名
- 皮膚排泄ケア認定看護師1名
- 集中ケア認定看護師2名
- がん性疼痛認定看護師1名
- 精神科認定看護師1名
- 摂食嚥下機能看護師1名

・感染管理認定看護師

学校や施設、地域イベントでも正しい知識とやさしい説明で感染対策を広めています。「感染症ってどう防ぐの?」「この対策であってる?」そんな疑問も気軽に相談下さい。

・皮膚排泄ケア認定看護師

皮膚や排泄に関する悩みは、誰にでも起こりうる身近な問題。「こんなこと相談していいの?」と思うことこそ相談してください。「生活の質(QOL)を守る」サポートを行います

・集中ケア認定看護師

重症の患者とご家族に寄り添い、命を守る看護の専門家です。ただ“命を救う”だけでなく、「その人らしさ」を大切に、回復への道のりを支えます。

・がん性疼痛認定看護師

「痛みの先にある、穏やかな日々のために。」がんと向き合うすべての人に、希望と安心を届ける存在でありたい—それが、がん性疼痛認定看護師の願いです

・精神科認定看護師

こころの不調を抱える方に、寄り添い、安心して過ごせるようサポートする「心の看護師」です。どうぞ気軽に声をかけてください。

・摂食嚥下機能看護師

食事の形や姿勢、口腔ケアなどを一人ひとりに合わせて調整し、食べる力を引き出します。「食べることをあきらめない」その思いを看護の力で支えます



病院からのお知らせ

マイナンバーカード (マイナ保険証)の利用について

マイナ保険証を利用すると...

- ・手続き不要で高額医療の限度額を超える支払いが免除される!
- ・過去のお薬情報などを確認してより良い医療が受けられる!

などメリットがあります。

ご来院の際は、マイナンバーカードをご持参のうえ、顔認証付きカードリーダーでマイナ保険証登録をお願いします。

※操作に不安の方は受付までお気軽にお声かけください。



意見交換することができました。今後も、宮古地域が一体となって宮古島の医療に対する未来像を一緒に描けるように様々な取組を行っていきたくと考えています。現在の病院経営を取り巻く環境を踏まえ、宮古地域の将来予測や宮古病院の運営等について院長から説明し、離島の医師確保や看護師確保、病院の財政悪化の原因など議員の方から活発なご質問をいただき意見交換することができました。

宮古島市議会議員との意見交換会

11月25日宮古病院の会議室で宮古島市市議会議員の方々と、宮古の地域医療や病院の経営状況等を中心に、勉強会と意見交換会を実施しました。



～ 多良間診療所 便り ～

多良間診療所は、島唯一の医療機関として、医師 1 名、看護師 1 名、事務・補助員 2 名の計 4 名で、島民の健康を支えています。内科・外科・整形外科・小児科などを含む全科にわたる幅広い診療を行い、必要に応じて重症例への救急医療やヘリ搬送を調整し、島外医療機関と連携することで高次医療の提供が実現できています。

小規模離島で医療・福祉資源が限られた環境だからこそ、地域資源や住民同士の互助を活用し、島の生活文化に寄り添った“多良間のコンテクストに調和した医療”の実践を大切にしています。

また、研修医や医学生の受け入れも行っており、卒前・卒後教育を通して、離島の文化に触れながら地域医療を学んでもらうことを目標として、次世代の医療者に離島医療の魅力とやりがいを伝えています。



多良間島の伝統行事である八月踊りを組踊を披露する中村医師(写真中央)。地域医療研修として多良間診療所で 1ヶ月間研修を行っている間、診療後は踊りの練習に参加し、離島の文化を体験した。

12月診療スケジュール

診療科	月	火	水	木	金	予約受付時間	備考	
内科	2診	砂川 惇司(総診)	AM:玉野 敦弘(総診) PM:久高美南子(総診)	谷 道人(循環器)	池間愛知(総診)		完全予約制 +7診業三金曜は 隔週 和心(神経)	
	3診	平良伸一郎(DM・内 分泌)	【新患】 2日,16日 池間愛知 9日 久高美南子 23日 下地道明	岡本 莉佳(腎・膠原 病)	【新患】 4日,18日 森悠太郎 11日 玉野敦弘 25日 福田雅美	【新患】 5日 下地道明 12日 福田雅美 19日 久高美南子 26日 玉野敦弘		
	4診	藍原 和史(循環器)	瑞慶覧 友香(循環器)	藍原 和史(循環器)	玉城 浩平(神経)	瑞慶覧 友香(循環器)		
	5診	谷 道人(循環器)	森 悠太郎(総診)	10日,24日ゆづ(血液)	具志堅 弘樹(呼吸器)	岡本 莉佳(腎・膠原病)		
	6診	盛島 明丈(消化器)	具志堅 弘樹(呼吸器)	小泉 葵(消化器)	新里 雅人(消化器)	大見剛 望(総診)		
	AM:下地 道明(総 診) PM:福田 雅美(総 診)		石澤 照(腎)	山中 裕介(総診)		福山 芽祝(神経)		
	7診							
糖尿外来	午前	12時7分				堀井 三儀	8:30~11:00	
肝臓専門外来	午前/午後					大城武春※12日,26日のみ		
外科	午前	3診	浅野 志麻	鈴木 禎子	西原 政好	姫岩 翔子	川満 博昭	完全予約制 マンモグラフィは 毎日検査可能
	午後	4診			小澤 尚弥	政次 恭祐		
甲狀腺外来							偶数月第4のみ	
小児外科							偶数月第3のみ	
呼吸器外科	午前		永田 仁※8日,22日	永田 仁※9日,23日				
午後								
乳腺外来	午前		上原 哲夫 ※8日,22日					
午後								
脳神経外科	午前	山本 聡(急患のみ)	山本 聡		山本 聡	山本 聡(急患のみ)	8:30~11:00	
放射線外来	午後					伊良波 史朗※17日のみ		
小児科	2診						8:30~11:00	
	4診	野崎 拓朗	與西 涼	野崎 拓朗	與西 涼	齋藤 洋太		
	5診	武富 博寿	齋藤 洋太		武富 博寿	青木 桃子※26日のみ		
	午後	2診						
	4診	野崎 拓朗	與西 涼	野崎 拓朗	與西 涼	齋藤 洋太		
5診	武富 博寿	齋藤 洋太		武富 博寿	青木 桃子※26日のみ			
整形外科	午前	6診	安水 眞惟子	安水 眞惟子(新患)		安水 眞惟子	8:30~11:00 (午前のみ)	
	7診	鈴木 緑吹	手術日	鈴木 緑吹	手術日	鈴木 緑吹(新患)		
	8診	池間 正英(新患)		池間 正英		池間 正英		
産婦人科	午前	1診	石川 裕子	糸数 寛奈	石川 裕子	糸数 寛奈	8:30~11:00 紹介状必要	
	2診	藤本 拓也	片山 智史	手術日	片山 智史	手術日		
	午後	1診	石川 裕子	糸数 寛奈	石川 裕子	糸数 寛奈		
2診	藤本 拓也	片山 智史	片山 智史	片山 智史	片山 智史	予約のみ		
助産師外来	午前		助産師	助産師	助産師	助産師	8:30~11:00 人数制限あり	
母乳外来	午後		助産師	助産師	助産師	助産師		
耳鼻咽喉科	午前		比嘉航希(22日は手術日)	手術日	比嘉 航希	手術日	完全予約制 完全予約制	
	午後		比嘉航希(22日は手術日)		比嘉 航希	比嘉 航希		
聴覚・補聴器外来	午前/午後		我那覇章※8日のみ				8:30~15:00 紹介状必要	
泌尿器科	午前		手術日	与那覇 博隆	手術日	与那覇 博隆	8:30~11:00 予約のみ	
	午後			与那覇 博隆		与那覇 博隆		
眼科	午前		若山 美紀	手術日	若山 美紀	手術日	完全予約制	
	午後		若山 美紀		若山 美紀	若山 美紀		
皮膚科	午前		砂川 文	手術日	砂川 文	手術日	完全予約制 火・水・木・金 8:30~11:00	
	再診		飯田 淳史	吉田 健太郎	吉田 健太郎	嘉数 浩二		
精神科・心療内科	午前	再診	飯田 淳史	吉田 健太郎	吉田 健太郎	嘉数 浩二	初診は完全予約制 初診は完全予約制	
	初診		奥村 総一郎	仲本 麗雅	仲本 麗雅	奥村 総一郎		
	午後		吉田 健太郎	飯田 淳史	吉田 健太郎	嘉数 浩二		
	初診		オナコール医師	オナコール医師	オナコール医師	仲本 麗雅		
緩和ケア外来	午後		池間 愛知※1のみ				13:00~15:00/予約のみ	
リハビリ科	午後					本永 英治	13:00~15:00	
養身外来	午後					本永 英治	14:00~	
歯科口腔外科	外来新患		上田 剛生	立津 政晴	上田 剛生	立津 政晴	完全予約制 月・金は手術日 全身麻酔を受ける 患者の口腔管理	
	周術期		立津 政晴	上田 剛生	立津 政晴	上田 剛生		
	口腔管理		山田 葵	山田 葵	山田 葵	山田 葵		

※当院は、一般病床 200 床以上の地域医療支援病院のため、初診時に紹介状を持たない患者さんに対して、診療費とは別に実費負担(選定療養費)の徴収が義務づけられています。

【宮古病院の理念】

地域と心かよわせ共に歩む

【宮古病院 ビジョン】

地域と患者と職員が、笑顔あふれる病院になる

患者

患者さんやご家族の視点に立ち、宮古島で安心して受診できる病院

職員

職員ひとりひとりが、互いに尊重し助け合い、やりがいを持ってともに成長し、ここで働くことを誇りに思える病院

地域連携

宮古島の医療機関から信頼され、リーダーシップをとって宮古医療圏を一つにまとめていく病院

病院運営

常に中長期的な視点と経営意識を持ち、宮古島の医療の未来を持続的に創造していく病院

離島医療

離島の中核病院としてのあるべき姿を、モデルケースとして全国に発信できる病院

沖縄県立宮古病院

〒906-8550

沖縄県宮古島市平良下里 427-1

TEL:0980-72-3151

FAX:0980-74-3105